



湯之谷小学校だより

教育目標：一步前へ 自ら考え 力を合わせ やりぬく 令和6年5月22日

【学校HP】<https://uonuma-school.com/ed05/>



運動会開催！～熱い対決に感動！～

5月18日(土)。絶好のコンディションの下、運動会を開催しました。一年の中で、音楽発表会と並ぶ大きな行事である運動会には、毎年子どもたちも練習段階から本当に全力で取り組み、その姿に心打たれる場面も少なくありません。本番当日も、競技に応援に全力を尽くす姿が最後の最後まで見られ、胸が熱くなる思いでした。

結果は、総合優勝が赤組、応援優勝が白組でした。両軍とも素晴らしい勝負を繰り広げました。応援いただいた皆様、ありがとうございました。

「ミストアーチ」大活躍！

昨年度、「ゆきぐに信用組合」様からのご寄付により購入させていただいた、「熱中症予防ミストアーチ」が運動会当日、大活躍しました。この「ミストアーチ」は、水道につなぐことで細かい霧状の水を噴出することができるものです。費用は水道料金だけですので、比較的低成本と言えます。今後の屋外での栽培・観察活動や、陸上大会に向けての練習時などでも活用できそうです。地域の皆様にも貸出できそうなので、ご希望がありましたら、湯之谷小学校 (TEL: 025 (792) 0594) にお問い合わせください。



3年生 自転車教室～3つのコミュニティ協議会様からのご協力により～

ゴールデンウイーク谷間の5月2日(木)。今年も、3つのコミュニティ協議会（井口新田・大下、薬師・鳴倉、東湯之谷）の皆様からの絶大なご協力をいただいて、3年生対象の自転車教室を実施していただきました。自転車に乗れない子もいるのが実態なのですが、その子どもたちにも個別に丁寧に交通安全指導をしてください、頭の下がる思いです。3年生の子どもたちは皆、楽しくかつ真剣に実技講習に取り組むことができました。この経験を生かし、交通事故ゼロを実践することを願っています。



「人権の花」を育てます

法務省では、人権思想の普及啓発活動の一環として、昭和57年度から「人権の花」運動を実施しています。今年度、湯之谷小に新潟県人権啓発ネットワーク協議会様から、プランター4鉢分のマリーゴールドなどの花をいただきました。登下校時に子どもたちが通る、薬師学童前の通路に置き、なかよし班（縦割り班）の当番制で水やりをすることにしました。学校にお越しの際は、ぜひご覧ください。



異学年交流活動に力を入れています

今年度湯之谷小では、全校体制で「スタートカリキュラム」に取り組んでいます。「スタートカリキュラム」は、幼稚園・保育園の年長児から小学校初期の接続をスムーズにするための取組です。同時に、1年生から6年生までを縦割りで構成する「なかよし班」活動の充実にも取り組んでいます。具体例をいくつか紹介します。

入学式翌日の児童玄関。不安げに登校してきた1年生を、優しく笑顔で迎える6年生の姿がありました。6年生と1年生は、2月の体験入学で顔見知りの関係です。6年生は、手や口を出し過ぎず、困っている1年生を見つけるとそっと近くに行き、「何か助けてほしいことがある？」と優しく声をかけます。教室に入ると、朝の会までの活動をサポートします。給食の配膳も、同じようなスタンスで1年生をサポートします。これにより、涙ぐんで登校していた子も、すっかり元気よく登校できるようになりました。

なかよし班活動としては、毎月1回「なかよし班遊び」を昼休みに設定しています。さらに、昼休みの全校集会やSS集会ではなかよし班ごとに整列し、1年生が教室に戻る際にいろいろな学年が寄り添うなど、交流場面を増やしています。

単学級の学年が増え、今後も児童数の減少が見込まれる中、学級単位の顔ぶれが変わりにくいことが想定されます。そのため、異学年の縦割り交流は、今後より一層重要になるとを考えます。12月の湯之谷フェスでは、中学生や保育園・幼稚園の年長児も巻き込みます。今後も、いろいろな場面での異学年交流活動を仕掛けていきたいと考えています。

